

令和5年度 奥出雲町立布勢小学校 学校運営評価まとめ

〈学校教育目標〉人間尊重の精神に徹し、豊かな人間性とたくましい実践力をもつふせの子の育成 〈合言葉〉元気に登校 笑顔で下校 ちょんぼしずつ ちょんぼしずつ

経営の重点	具体的方策	教職員自己評価〈成果指標〉	評定	児童アンケート	評定	保護者アンケート	評定	教職員から	地域から
確かな学力の育成 〈めざす子ども像〉 考える楽しさ・わかる喜びを味わい、進んで表現し、高め合える子	①授業改善へのたゆまぬ努力	「考えたい！」と思える課題の設定を行った〈児童の積極性 目の輝き 発言量〉	A 100.0	①授業中、めあてについて考えることや、話し合うことが楽しい	A 94.7	①学校は、魅力的な学習課題を提示し、子どもの意欲を高めている	A 95.0	《総務部》 ・夏休みの幼小連携は年長児の観察は良いと思うが、それより下の園児や保育体験までは負担が大きいと思う。 ・プール日直が一回のみだったのは良かった。 ・地区民や郡陸がなかったことは、他の面でのゆとりができたと思う。地域も関わる部分ではあるが、内容等については工夫されると良いと思う。 ・職員会議の内容を見直したほうがいい。お知らせ程度ならサイボウズで送るだけでよいのでは？ ・普段の授業の中でふせっ子サポーターの活用を進めていけないか。サポーターさんを迎えるにあたって、あまり構える必要はないので。 ・職員終礼で伝達事項が多いときは司会と記録が一緒だと大変だと感じた。 ・一人1回の人権ミニ研修は必ず必要か。資質の向上、研修を企画する機会は大事だが行事等の見直しだけではなく、こういったことでも負担軽減をすることは可能だと思う。 ・【提案というか相談というか学校評価と関係ないですが・・・】職員会計、慶弔関係の見直しをしてはどうか。 職員会計：廃止 飲み物・お菓子は各自で準備 慶弔規程：そのまま残し該当があれば都度集金 管理職、事務が首頭をとる 学期幹事：一応残す 観桜会や忘年会をするのであればその都度集金 【提案の理由】 ・来年度から、現在給与から天引きされている職員の給食費、PTA会費、職員会費を学校の口座に振り替えられる際に手数料がかかるようになる。県はこの手数料を負担しないと言っている。よって、これらの3費目を職員から現金集金することとなるため、教職員、事務職員、幹事会計担当に負担がかかる。 ・幹事業務がなくなり、学期ごとの会計業務もなくなり、年度末に返金業務をする必要もなくなる。結果としてトータルの負担軽減が大きい。 ・学校でお金を取り扱うことが難しくなってきた中で、統合に向けて会計を減らしていきたい。 ・反省を残して、次年度について、担当が示しておくことは、来年度新しく担当した人にとって、とても良いと思った。 ・働き方改革とあるが、町全体で、活動の見直しをしていく必要があると思う。(各種巡回展・回覧文書の厳選) 《教務部》 ・わんのんデーは金曜日、クラブと一緒にしていたのはよかった。 ・陸上練習は3.4年も種目練習に参加しているが、大会に出ないなら必要ないにも思える。 ・野外を走ろう会は郡陸がないなら今年度同様一回で良いと思う。 ・野外を走ろう会は春の1回となり、記録が秋になって落ちることもないのでよかった。 《指導部》 ・ケース会など情報共有が必要なとき資料化され回覧されるのが今年度は多く、共有ができたのは良かった。 ・幼児園の年長給食試食会は年3回から2回にしたが、その方が良いと思う。 ・避難訓練は、学期に1回でもよいと思う。	
		わいわいタイムの充実を図り、全体での意見交流の場でのコーディネート力が向上した〈活発な話し合い 思考の深まり 新たな気づき〉	A 93.3	②わいわいタイムの活動では進んで友だちと考えを伝え合い、わからない所がわかったり新しい考えを思いついたりすることができる	A 91.2	②学校は、授業中の話し合いの場をうまく整理し、導いている	A 97.5		
		校内OJTを積極的に活用し、自己研鑽に努めた〈職員間で学級経営、指導法、仕事に取組む姿勢などを参考にしたり取り入れたりする〉	A 100.0	③先生たちは、わかりやすい授業をするために教え方や活動をくふうしている	A 100.0	③学校は、わかりやすい授業をするために教え方や活動方法を工夫している	A 100.0		
	②個に応じた支援の工夫	個々の課題を把握し、解決に向けた対策に取り組んだ〈授業中の児童観察、ノートやプリン等による習熟状況の把握と指導〉	A 100.0	④授業中、わからないことや困ったことがあると、先生や友達に相談して解決することができる	A 94.7	④学校は、個に応じた指導を行い、学力の向上を図っている	A 92.5		
		ぱっちりタイムで個に応じた補充指導を実施し、成果を上げた〈「わかった」「できた」という反応〉	A 92.9	⑤ぱっちりタイムを行い、読み書きや計算がよくなるようになった	B 84.2	⑤学校は、朝や昼の活動時間(ぱっちりタイム)などで学習の基礎的内容の定着を図っている	A 97.5		
		個に応じた支援により、家庭学習の質と量が充実した〈成果物の内容と質の充実 10分×学年+10分の家庭学習の達成〉	A 100.0	⑥家庭学習では目標の時間を意識して、よい学習ができている	B 80.7	⑥学校は、お子さんが目標時間(10分×学年+10分)と内容の質を意識した家庭学習に取り組めるように働きかけている	C 77.5		
豊かな心の育成 〈めざす子ども像〉 人のかかわりを大切にし、積極的に行動できる子	①心の教育の充実	道徳の授業で、考えを深めるためのしかけづくりをした〈活発な話し合い 思考の深まり 新たな気づき〉	A 100.0	⑦道徳の授業で、考えたり話し合ったりすることは楽しい	B 87.7	⑦学校は、道徳の授業において考えを深めるための工夫をしている	A 95.0		
		学校全体で、いじめを許さない風土づくりができた〈学級の雰囲気 いじめの早期発見〉	A 100.0	⑧布勢小学校はいじめがなく、みんながなかよしだ	A 93.0	⑧学校は、いじめを許さない学校づくりに努力している	A 90.0		
		児童は明るいあいさつ・返事、はきもの揃えができていく〈あいさつ・返事の声 はきものの整頓〉	A 100.0	⑨明るいあいさつやへんじ、はきものそろえができていく	A 98.2	⑨学校は、お子さんが明るいあいさつや返事、はきもの揃えができるような指導を行っている	B 85.0		
	②自尊感情の涵養	様々な体験を行い、ちょんぼしの挑戦を促した〈体験的な活動の企画・実行 ちょっとした取組、態度や変化への褒め励まし〉	A 100.0	⑩少しがんばればできそうなことは、あきらめずに取り組んでいる	A 96.5	⑩学校は、お子さんが苦手なことにちょんぼしずつでもがんばってみようという気持ちを大切にされた指導を行っている	B 87.5		
		共有体験の積み重ねにより、基本的自尊感情を育んだ〈児童の表情・態度、学校生活への意欲〉	A 100.0	⑪学級やなかよし班のなかまといっしょにする活動は楽しい	A 96.5	⑪学校は、子どもたちが体験を共有できる場をしっかりと設けている	A 100.0		
		よい行いを肯定し励ますことにより、社会的自尊感情を育んだ〈肯定的評価や励ましの質や回数〉	A 100.0	⑫先生たちは、たくさんほめたりはげましたりしてくれる	A 98.2	⑫学校は、子どもたちのよい行いを積極的に肯定し、励ましている	A 92.5		
すこやかな体の育成 〈めざす子ども像〉 めあてをもって運動し、体を動かす喜びを味わえる子	①体力づくりの推進	体力テストの結果分析を活用し、体力の向上を図った〈課題のあった項目についての改善〉	A 100.0	⑬先生は苦手な運動が少しでもとくいになるよう、体育の授業を工夫してくれる	A 100.0	⑬学校は、子どもたちの体力が向上するように取組を工夫している	A 90.0		
		野外を走ろう会に向けて意欲を高め、けん玉や縄跳び等の遊びを推奨した〈走ろう会への意欲 休み時間のすこし方の観察〉	A 100.0	⑭業間マラソンや野外を走ろう会ではよく走れるようにならせた	B 89.5	⑭学校は、お子さんが野外を走ろう会に積極的に参加したり、天気の良い日には進んで外遊びをしたりできるような取組を行っている	B 85.0		
		対外行事への参加意欲を高める工夫をした〈陸上や水泳への参加意欲〉	A 100.0	⑮陸上大会や水泳きろく会などに向けて練習をがんばった	A 91.1	⑮学校は、お子さんが運動会や陸上、水泳などの行事に進んで参加できるような取組を行っている	A 90.0		
	②基本的な生活習慣の確立	メディアとのつきあい方に関する指導を工夫した〈児童・保護者の評価 計画的なの指導の実践〉	A 92.9	⑯家ではメディア(ゲームやテレビ、動画など)とのつきあい方を工夫している	C 77.2	⑯学校は、お子さんが節度をもってメディア(ゲーム、テレビや動画など)と接することができるような取組や指導を工夫している	B 80.0		
		生活習慣チャレンジを実施し生活習慣の改善を図った 弁当の日に向けて適切な指導をした〈課題のあった項目についての改善〉	A 100.0	⑰生活習慣チャレンジでは、自分なりにめあてをもって取り組んだ	A 98.2	⑰学校は、お子さんが生活習慣の改善にめあてをもって取り組んでいけるような指導を行っている	A 90.0		
		感染症予防対策の徹底を図った〈手洗いやうがいの励行 はんかちチェック 室内の換気〉	A 100.0	⑱毎日の手洗いやうがい、はんかちを毎日持ってくることをがんばった	A 96.5	⑱学校は感染症予防対策にきちんと取り組んでいる	A 90.0		

重点を支える基盤	①人権・同和教育	一人ひとりの人権を尊重し、進路保障の取組を確実に行った〈児童・教職員の認め合い、支え合う姿〉	A 100.0	⑱先生たちは、だれにもわけへだてなく、平等にせっってくれる	A 96.5	⑲学校は、子どもたちの人権が尊重され、安心して生活できる場である	A 97.5
	②特別支援教育	教育のユニバーサルデザイン化に心がけた〈誰もが参加しやすくわかりやすい授業〉	A 100.0	⑳授業は、参加しやすくわかりやすい	A 94.7	㉑学校は、誰もが参加しやすくわかりやすい授業を行っている	A 95.0
	③キャリア教育	夢や希望を意識させることにより、意欲が向上した〈キャリアパスポートの有効活用〉	B 85.7	㉒しょうらいのゆめやなりたい自分に向かって努力することができる	B 86.0	㉒学校は、お子さんが将来の夢やなりたい自分に向かって努力できるような働きかけを行っている	B 80.0
	④ふるさと教育	地域の「ひと・もの・こと」を活用し、深い学びができた〈ふるさとへの理解と愛着、行動化〉	A 100.0	㉓地域についての学習は楽しく、地域のことを前よりも考えることができた	A 91.2	㉓学校は、地域に誇りや愛着がもてるようにふるさと教育を工夫している	A 97.5
	⑤幼小中の連携	幼小間、小中間の連携を図ることができた〈連携の質の高まり、連携の意識の高まり〉	A 100.0	㉔幼稚園や中学生の人となかよくふれあうことができた	B 82.5	㉔学校は、幼稚園や中学校と連携して子どもたちの育ちを支えている	A 97.5
	⑥家庭・地域連携	家庭・地域に対し積極的な情報発信・啓発を行った〈各種たより・ブログによる情報発信・啓発、ふせっ子サポーターの積極的活用〉	A 100.0	㉕先生たちは、おたよりなどで学校の様子を知らせてくれている	A 100.0	㉕学校は、各種たよりやブログなどで積極的に情報発信をしている	A 100.0
	⑦安全な教育環境	校舎内外の整理整頓、安全点検、緊急時の対応は適切であった〈安全点検、各種訓練、実際の対応〉	A 100.0	㉖校しゃの中や外は整理整頓がされていて、安全で気持ちよく生活できる	A 100.0	㉖学校は、子どもたちが安全に生活できるように環境を整えている	A 97.5
	⑧教職員の資質向上	充実した校内研修や積極的なOJTが推進できた〈校内研修の質、刺激し合う教職員の姿〉	A 100.0	㉗先生たちは、子どもたちのためにみんな協力してがんばっている	A 100.0	㉗学校の教職員は、自らの資質や能力を伸ばすために努力している	B 87.5